

吉祥寺地域医療拠点地区

都市計画変更及び地区計画に関する都市計画（原案）への意見に対する見解

募 集 期 間：令和7年8月12日（火）から同年9月1日（月）まで

提出された意見： 1 件

都市計画変更に関すること

	意見要旨	見解
1	300 床程度の新病院が必要であれば、森本病院跡地に建築する、診療所に移行した松井外科病院や吉祥寺南病院の建物を改修して活用するなどすれば都市計画を変更する必要はない。住宅地を残したい。	市では病床数が激減し危機的状況にある吉祥寺地域の医療体制に対して「吉祥寺地域の医療体制の整備に関する支援方針」を令和7年4月に策定しています。 その方針の中で、これまで吉祥寺南病院が担ってきた「東京都指定二次救急医療機関」、「災害拠点連携病院」の機能を有し、持続可能な病院運営のために、300 床程度の病床数を有する病院の整備を大目標として掲げており、今回の都市計画変更及び地区計画についても、目標を踏まえたものになっています。 また、既存の吉祥寺南病院には昭和56年5月31日以前の耐震基準で建築された建築物があるため、建替えが急務となっています。 以上のことから、吉祥寺地域において現実的かつ必要な病院の整備のため都市計画変更が必要であると考えています。 なお、かつて吉祥寺地域にあった他病院の利活用については、各法人の考え方があるため、ご意見として承ります。